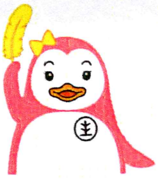
「社会を明るくする運動」文化事業

日時　令和6年 1月13日（土）
＝13時30分～16時＝

会場　市・公会堂 大ホール

1部　社明作文　表彰式・発表会



更生ペンギン
サラちゃん

別府保護区保護司会は、令和元年から市内の小中学生による「社会を明るくする運動」作文コンテストの表彰式、発表会を実施しています。本年度、２３０点を超える多数の応募があり、小学校、中学校から各２点ずつを表彰し、児童生徒による発表会を行います。

2部　徳田靖之弁護士 保護司退任　記念講演

立ち直りのきっかけは 信じてくれる人の存在だ

凶悪な罪を犯した人でも「必ず立ち直るんだ」との意欲を持っていることを確信し、保護司、弁護士を続けてきました。
その方たちの立ち直りのきっかけは、一人でもいい、信じてくれる人の存在だ。

徳田弁護士講演
令和3年2月8日から

■別府市出身。別府鶴見丘高校から東大法学部へ。弁護士登録、昭和４４年。■保護司を昭和５４年から４４年間務め令和5年8月に退任。■ハンセン病、伊方原発、ＪＲ駅無人化、飯塚事件など弱い立場にある人々の弁護活動を精力的に行っている。

主催：別府保護区保護司会　会長　髙橋　護
事務局　０９７７－２７－８８４１

共催：別府更生保護女性会/後援：別府市